

組合に相談しよう
 不払い相談、融資・税金相談、教育資金、サラ金、生活保護、社保未加入問題…
練馬支部 03-3825-5522

けんせつ北部

発行所
 東京土建一般労働組合
 城北ブロック会議
 東京都豊島区西池袋5-22-15
 板橋(3963)5325
 練馬(3825)5522
 豊島(3986)2471
 北(3902)7121
 発行人 代表者 川合 正人
 発行日1日、9日、17日、25日

購読料は組合費に含まれています。
 定価三十円

1万5000人来場

祝65周年
どけんねりま
フェスタ2024
 - 秋の大住宅デー -

熱気と歓喜に包まれて

「地域とともに」「仲間とともに」が現実



「みんな集まれ! ×クイズ」に参加するため、ステージ前に集まった来場者

スローガン「地域とともに」「仲間とともに」に頼り頼られるコミュニティをつくりあげる65周年にしようが現実のものに。9月29日、都立光が丘公園芝生広場で練馬支部65周年どけんねりまフェスタ2024が開かれ、約1万5000人が来場。時折雨がぱらついたものの、人気のお笑いコンビ「テツandトモ」によるパフォーマンスや、組合最大のアピール企画「職人ステージ」、各分会の屋台などは人の波が絶えず、熱気と歓喜に包まれていました。(関連記事2面)

1万5000人が来場。時折雨がぱらついたものの、人気のお笑いコンビ「テツandトモ」によるパフォーマンスや、組合最大のアピール企画「職人ステージ」、各分会の屋台などは人の波が絶えず、熱気と歓喜に包まれていました。(関連記事2面)

1万5000人が来場。時折雨がぱらついたものの、人気のお笑いコンビ「テツandトモ」によるパフォーマンスや、組合最大のアピール企画「職人ステージ」、各分会の屋台などは人の波が絶えず、熱気と歓喜に包まれていました。(関連記事2面)

屋台を巡っては当日のチケット販売数(ドケン券)が2737シートに上り、前回(2019年)と比べ217シート増。日ごろ、住宅デーなどの活動を通じて地域住民の信頼を勝ち得たと見え、「地域の守り手」として建設業者への期待感の高

まりを表しているかもしれません。一方で、各分会はテナント裏のスペースを利用し、仲間同士のコミュニケーションの場に。これは「フェスタに結集を」と取り組んでいる秋の拡大月間の対話運動が実を結び、分会・群の底力が

発揮された成果と言えます。フェスタが閉幕し1週間後、各分会センターなどで「フェスタおつかれサンデー」が開かれ、当日参加できなかった仲間も含めて交流し、互いの労をねぎらったり、組織の強化や拡大に向けた議論を交わしたりしています。

秋の拡大月間中ですが、その打ち上げのほか、忘年会、旗開きなどの酒に触れる機会が仲間

法上、「軽車両」に位置付けられているとの認識が薄らぎ、ルールを無視した運転者も散見されま

秋の拡大月間後半戦はフェスタへ結果した仲間を中心に、11月の分会対抗ソフトボール大会や住宅デーなどへの参加を呼び掛けましよう。また仲間間の現状を知ることができ、意義深い機会です。

思いを巡らせよう。(今)

後はいわゆる「見せしめ」目的に警察官が街頭で警戒に当たると予想されま

「今困っていることはなにか」「必要としている情報はるか」などを個人、事業所のいずれも確認し、相談につなげて仲間を守る組合をアピールましよう。

お酒を飲んだら 自転車もNO!

交通違反の罰則強化

11月1日、道交法改正

自転車は自動車のようから、年齢に関わらず運転免許証がないことか

道路交法改正点

違反行為	罰則	
自転車の酒気帯び運転等	3年以下の懲役または50万円以下の罰金	
自転車の酒気帯び運転をするおそれのある人に	車両提供	3年以下の懲役または50万円以下の罰金
	酒類提供	2年以下の懲役または30万円以下の罰金
	同乗	2年以下の懲役または30万円以下の罰金
携帯電話等を使用、または画像を注視しながら自転車を運転し、交通事故を起こした場合	1年以下の懲役または30万円以下の罰金	
携帯電話等を使用、または画像を注視しながら自転車を運転した場合	6カ月以下の懲役または10万円以下の罰金	

新米記者 時代、特殊詐欺(振り込め詐欺)を取材した。「だまされる側に

「だまされる側」も非がある」と思っているが、だます側は手を替え品を替えターゲットに襲い掛かり、捜査幹部は「だまされないと自信を持っていてる人ほどだまされやすい」と断言。続けて「固定電話がなければいいのに」と恨めしそうな表情を見せ、今でもありありと思いつく。当時に戻れるなら、連日大きく取り上げて注意喚起。悔やまれてならない。9月28日に練馬区内の民家で強盗事件が発生、首都圏で相次ぐ「闇バイト」の犯行とみられている。指示役は秘匿性の高い通信アプリで実行役を募り、被害者宅に向かわせた。こうした事件は特殊詐欺の取り締まり強化により、足が付くことを恐れた犯行グループの複雑化、凶暴化も一因と指摘されている。早期の発見と治療は健康づくりの第一歩だが、これは防犯にも言える。おかしと思つたら慌てず、迷わず110番通報を。小事を軽んずるなけれど、どんな病気やけがも治さなければ再発しやすい。事件の「病巣」にも

仲間を守る組合「アピール」

秋の拡大月間後半戦

同月間は折り返し地点。10月7日現在、練馬支部全体で84人が加入しています。このうち中村分会は仲間が東京土建の一人親方労災に関心を示

秋の拡大月間後半戦はフェスタへ結果した仲間を中心に、11月の分会対抗ソフトボール大会や住宅デーなどへの参加を呼び掛けましよう。また仲間間の現状を知ることができ、意義深い機会です。

「今困っていることはなにか」「必要としている情報はるか」などを個人、事業所のいずれも確認し、相談につなげて仲間を守る組合をアピールましよう。

新米記者 時代、特殊詐欺(振り込め詐欺)を取材した。「だまされる側に

